

のぎた たかはる
野北 孝治

No.29

刈谷市宝町8丁目1番地
TEL: 0566 (24) 5848

ごあいさつ

いつもお世話になっております。大府市議会議員の野北孝治です。

令和8年3月議会が2月24日～3月17日の22日間で開催され、

令和8年度の新年度予算が成立しました。

一般会計の予算額は、前年比5.1%増の445億2,800万円で、全会計の予算総額は、前年比3.6%増の594億3,726万2千円でいずれも過去最大の規模となります。

審議内容として、新規事業も盛り込まれており、市民の安心・安全に貢献できるか、満足度・サービスの向上に繋がる事業となっているか、効率的で効果的な内容となっているかを民間企業出身の議員として確認いたしました。

3月議会での主な内容等をご報告させていただきます。

大府市議会議員
野北 孝治

3月議会_議案内容(抜粋)

議案審議: 条例13件、補正予算5件、当初予算5件、その他1件、計24件を審議

・令和8年度当初予算

一般会計の予算額は、前年度と比べて5.1%増となる445億2,800万円で、11年連続で過去最大を更新する予算規模となっています。また全会計の予算総額は、前年度と比べて3.6%増となる594億3,726万2千円で、7年連続で過去最大を更新する予算規模。

(単位:億円)

会計名	本年度予算	前年度予算	伸び率
一般会計	445.3	423.6	5.1%
特別会計 (国民健康保険事業) (後期高齢者医療事業)	88.5	87.3	1.5%
企業会計 (水道事業) (下水道事業)	60.6	62.6	△3.3%
合計	594.4	573.5	3.6%

(四捨五入のため、数字に誤差があります)

・大府市職員定数条例の一部改正について

おもちゃ美術館の新設並びに保育士の配置基準の見直しに伴い、職員の定数を変更する

(内容) 市長の事務部局の職員「550人」→「560人」

(施行期日) 令和8年4月1日

・大府市手数料条例の一部改正について

小学生の早朝の居場所づくり事業の拡充及び子育て短期支援事業の基準額の見直しに伴う改正

(内容) ・小学生の早朝の居場所づくり事業手数料の創設

「1学期当たり1,000円」

・子育て短期支援手数料の改定 (慢性疾患の者を除く2歳以上18歳未満の者)

「1日当たり2,750円」→「1日当たり2,770円」

(施行期日) 令和8年4月1日

・大府市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について

子ども医療費の助成範囲を拡充するため、条例を改正する (現在1割負担)

(内容) 高校生年代の子どもに係る通院医療費を無償化するもの

(施行期日) 令和8年10月1日

令和8年度予算事業（抜粋）

【政策目標1】	こころもからだも元気に過ごせるまち	158億4,093万円
・健康増進・交流拠点と第二教育支援センターの整備		5億3,339万9千円
・市民の健康づくりの推進（新ヘルスケアアプリ）		1,184万5千円
・子ども医療費助成制度の拡充		1,161万7千円
【政策目標2】	地域で助け合えるまち	41億5,295万3千円
・高齢者の移動支援の充実（タクシー助成）（福祉車両活用）		597万1千円
・高齢者福祉施設の整備		5,082万4千円
・さくらノートのリニューアル		23万1千円
・遠隔手話通訳サービスの導入		8万円
【政策目標3】	支え合い学び合うまち	3億67万円
・市民活動ボランティアセンターの運営		2,642万7千円
・外国人向け子育てサロンの開催		6万円
【政策目標4】	環境にやさしい持続可能なまち	6億4,437万2千円
・充電式電池の回収場所の拡大		110万円
・段ボールコンポストの普及啓発		27万円
【政策目標5】	安心安全に暮らせるまち	24億4,234万6千円
・救急業務のDX化の推進		2,130万6千円
・雨水管路の緊急修繕		4,942万1千円
・消防分団車両の更新		3,021万2千円
・家庭用防犯カメラの補助制度の創設		300万円
【政策目標6】	快適で便利な都市空間が整うまち	85億6,814万9千円
・二ツ池セレクトナのリニューアル		1億4,766万9千円
・水道基本料金の半額免除		9,154万2千円
・空家対策の推進		863万9千円
【政策目標7】	子どもが輝くまち	105億6,170万円
・安心して出産・子育てができる環境の整備		279万8千円
・小学生の早朝の居場所づくり		1,406万1千円
・おもちゃ美術館の整備		10億7,803万2千円
・学校給食費の完全無償化の実現		5億6,315万3千円
・小中学校における熱中症対策の推進		2億5,737万4千円
【政策目標8】	活力とにぎわいがあふれるまち	16億6,682万3千円
・デジタルクーポンの発行		1億1,136万7千円
・駅周辺の利便性や魅力の向上		4億4,083万8千円
・たねの循環推進プロジェクト		41万9千円
【政策目標9】	まちづくりを支える持続可能な行政経営	55億842万9千円
・自治体DXの推進		3,240万8千円
・「昭和100年」関連事業の実施		633万2千円

トピックス

・国立長寿医療研究センターに手術支援ロボット「ダビンチ」導入！

2026年4月から手術支援ロボット「ダビンチ」を導入し、運用を開始。

大府市では、市民が市内の医療機関において身体への負担が少ない手術を受けられる機会の確保と、地域医療体制の強化を目的として、国立長寿医療研究センターに対し、補助金（予算額3億5千万円）による支援を行いました。



その他、議会での議案等の審議結果については、大府市公式ウェブサイトに掲載しています。参照ください。

今後も住みやすい・いいまち『おおぶ』の実現に向け、市民の目線で現地現物を大切にして活動してまいりますので引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

野北 孝治 相談室(長草工場内)
(メール) nogita@tiwu.or.jp